

令和 8 年度第 1 回役員会議事要旨

日 時 令和 8 年 4 月 14 日（火） 9 時 00 分～ 9 時 50 分
場 所 事務局大会議室
出 席 者 齋藤、北島、酒井、鳥海、會澤、松本、高木、水野
（監事）長津、宮林
（オブザーバー）山本、関根、張、豊岡、大路、中

議 事

1 議事要旨の確認

学長から、令和 7 年度第 24 回（3 月 25 日開催）役員会議事要旨について確認があり、承認した。

2 確認事項

（1）大学の運営体制について

学長から、令和 8 年 4 月からの理事・副学長等の担当業務、役員会等の構成員について説明があり、確認した。

（2）役員会規則等について

学長から、役員会の審議事項等について説明があり、確認した。

（3）学長の職務代理者等について

学長から、国立大学法人富山大学役員規則に基づく学長の職務代理及び国立大学法人富山大学危機管理規則に基づく学長の代理者に、①北島理事、②會澤理事を指定したことについて説明があり、確認した。

（4）その他

総務課長から、役員会等における会議資料の取扱制限について説明があり、確認した。

3 審議事項

（1）「研究業績説明書」（第 4 期中期目標・中期計画の 4 年目終了時評価書類）について

北島理事から、研究業績説明書の提出について審議願いたい旨の提案があった。審議の結果、原案のとおり承認とし、役員会以降書類提出日までに修正が必要となる場合は、学長に一任することとした。

（2）「令和 9 年度次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING 事業）」の申請について

酒井理事から、「令和 9 年度次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING 事業）」の申請について審議願いたい旨の提案があった。詳細について、資料に基づき事業統括の田端教授から説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。併せて、当該事業に係る経費において、支援学生が増加することによって事業費助成金が増額されることから、大学負担経費は減少する旨の確認があった。

（3）国立大学法人富山大学における U R A 及び知財コーディネーターに関する要項の改正について

酒井理事から、本学における URA 及び知財コーディネーターに関する要項の一部改正について審議願いたい旨の提案があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(4) 国立大学法人富山大学商標取扱要項の制定について

酒井理事から、本学商標取扱要項の制定について審議願いたい旨の提案があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(5) クラウドファンディングの申請について

酒井理事から、医学部からのクラウドファンディング（飛騨市ふるさと納税型クラウドファンディング）プロジェクトに係る申請について提案があり、次いで、詳細について貝沼教授から説明があった。審議の結果、原案のとおり承認した。

4 報告事項

(1) 教員の補充（採用者の決定）について

学長から、採用者の決定 24 件（工学系 1 件、医学系 5 件、医学系（病院助教、病院特別助教） 17 件、教養教育学系 1 件（うち、若手 20 名、女性 7 名））について、報告があった。

(2) 中期計画に係る変更申請の認可について

北島理事から、文部科学省に申請していた中期計画の変更が、認可されたことについて報告があった。

以上